

第 4 6 9 回 役 員 会 議 事 要 録

1. 日 時 平成30年7月17日(火) 自9時30分 至9時55分
2. 場 所 学長室
3. 出席者 中井学長、中田理事・副学長、三浦理事・副学長、伊藤理事・副学長、
若井理事・事務局長
【オブザーバー出席】塩谷副学長、塘副学長、上井監事、橋本監事
4. 欠席者 なし
5. 審議事項
(1) 福島市産官学連携プラットフォーム構築と包括的な連携に関する協定の
締結について 資料1
6. 報告事項
(1) 新たな教員評価マニュアルについて 資料2
(2) 平成30年度監事監査計画について 資料3
(2) その他

【確認事項】

第468回役員会議事要録を原案のとおり確認した。

【審議事項】

(1) 福島市産官学連携プラットフォーム構築と包括的な連携に関する協定の締結について
塘副学長より標記について提案があり、資料1に基づき、協定締結に至る背景として、
桜の聖母短期大学より、福島市産官学連携プラットフォームを構築し、各機関との連携
と協力による地方創生及びお互いの発展のため、包括的な連携に関する協定を締結した
い旨の依頼があったこと等の説明があった。引き続き、協定書の内容、協定書第3条2項
に基づき設置される福島市産官学連携プラットフォーム連携推進会議実施要項の内容に
ついて説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、今後の手続きとして運営会議に報告することが
確認された。

【報告事項】

(1) 新たな教員評価マニュアルについて

中田理事・副学長より標記について報告があり、資料2に基づき、第300回教育研究評議会（平成30年4月17日開催）において承認された新たな教員評価制度の基本的な方向性に基づき自己評価委員会で教員評価マニュアルを改訂したこと、主な改訂内容として、評価4領域の教員業績書（別紙1）の書式を改訂したこと、教員業績評価シート（別紙2）のS評価を定義したこと、教員評価スケジュールを変更したこと、C評価者への対応を記載したこと等の説明があった。

本議題は、教育研究評議会に報告することが確認された。

(2) 平成30年度監事監査計画について

上井監事より標記について報告があり、資料3に基づき、平成30年度監事監査の基本方針、監査の実施期間、監査の方法、監査の対象部局等について説明があった。引き続き、監事監査実施計画の重点事項として、「中長期の視点に立った戦略の検討状況」、「大学院定員未充足」、「教育改革の進捗状況」、「自己収入増加の取組」、「施設・設備マネジメント」、「IERの取組」の6項目を掲げていることの説明があった。

(3) その他

なし。